



創立64周年

落六

学校だより……533号

令和4年 9月 30日

<http://www.shinjuku.ed.jp/es-ochiai6/>

新宿区立落合第六小学校

校園長 加藤 雄一

地域（まち）を学ぶ

副校長 村上 珠子

暑かった夏も過ぎ、朝晩に秋の気配を感じるようになりました。夏休みより始まった校庭の補修工事も終わり、いよいよ校庭が使えるようになります。秋の心地よい気候の中、思う存分体を動かして、きれいで使いやすいになった校庭を満喫してほしいと思います。

先日、2年生が生活科の学習の一つとして、第2回卒業生の方にご来校いただき「昔のおちあいのまち」についてインタビューさせていただきました。落六小があった場所は昔は麦畑だったこと、開校時の校舎は木造2階建てで、だるまストーブの煙突があったこと、今の目白通りに沿って川が流れていて、川沿いに登校したなどのお話を伺うことができました。2年生の児童は、「えっ、川？魚がいたの？」などとびっくりしてお話を聞いていました。最後に2年生の「（これから）どんなまちになってほしいですか？」という質問には、「今は、（ご自身の）子どもは大きくなって落六小には通っていないけれど、小学校から子どもたちの楽しそうな声が聞こえてくると私たちも元気がもらえ、笑顔になります。ご近所づきあいをして、お互いに挨拶できるまちになってほしい。」と答えていただきました。

また、4年生は総合的な学習の時間の中で、この落合地区に伝わる「藍染」について学んでいます。1学期には自分たちで育てた藍の生葉を使って反物を藍染をしたり、先月は自分だけの藍染Tシャツ作りを体験したりしました。この藍染Tシャツ作りは毎年4年生が行っており、自分で染めた素敵なTシャツを着て、誇らしげに登校してくる子も多くいます。今年度は、校庭の柿を使って柿渋染にも挑戦する予定です。これらの活動にも講師として地域の方々に来ていただき、大変お世話になっています。

このように、自分たちの住む地域について学べるのは、貴重な経験です。子どもたちが自分の住む地域（まち）にさらに愛着をもち、笑顔で過ごせるのは、地域をはじめ様々な方々に支えられ、見守られているからだと思えました。コロナ禍において体験的な学習もいろいろ制限されてきましたが、感染対策をとりつつ、是非これからも続けていきたい学習だと考えています。今後とも保護者の方、地域の方にご協力いただくことも多いかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

保健室から

養護教諭

ようやく涼しくなり、秋らしくなってきました。最近の保健室では「寒くてお腹が痛くて…」「なんだか体調が悪くて…」と具合が悪くて来室する児童が増えています。ここ数年は、10月に入っても真夏のように暑い日があるかと思えば、早くも冬を思わせる冷たい風が吹くこともあります。1日の中でも寒暖差が激しい季節です。手洗いや衣服の調節等をして体調不良に気を付けましょう。

さて、10月15日は「世界手洗いの日」と定められていることを、みなさんは知っていましたか？世界で、5歳の誕生日を迎えることができずに、命を終える子どもたちは年間590万人。その原因の多くは、予防可能な病気だと言われています。私たちの生活には、当たり前にあるきれいな水やトイレ、そして食事…それらが不足しているために、不衛生な環境や生活習慣を強いられ、下痢や肺炎にかかって命を失う子どもたちが約150万人もいます。もし、せっけんを使って、正しく手を洗うことができれば、年間100万人もの子どもの命を守ることができるそうです。手洗いは、多くの人がすぐに実践できるシンプルな感染症対策ですが、とても大切な取組です。正しい手洗いを身に付け、病気を予防し、多くの命と健康を守りたいという願いのもと、ユニセフ協会が10月15日を「世界手洗いの日」と定めたそうです。感染性胃腸炎やインフルエンザなどの感染症が流行る季節が、もうそこまでやっています。コロナウイルス対策としても、日頃から正しい手洗いの習慣を身に付けることで、これからも、子どもたちが元気に過ごしてほしいと思います。



10月の行事予定

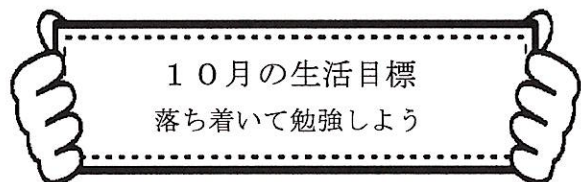
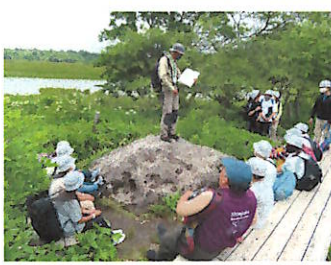
女神湖高原学園

3年ぶりの実施となった、女神湖高原学園。

4月の進級直後から、たくさん子どもたちから、「女神湖行けるんですね。」「すごく楽しみにしています。」「どんなことをするんですか。」といった質問が殺到していました。子どもたちがこれほどまでに宿泊行事に対して熱い思いをもっていることに驚いたことを今でも覚えています。

8月4日、期待感あふれる表情いっぱい子どもたちを乗せ、バスは女神湖に向けて出発しました。飯盒炊さんや部屋の整理整頓、健康管理などみんなで協力しながら行うこと。うちわ作りや八島湿原散策、キャンドルファイヤーなど、現地では体験できないこと。子どもたちはその一つひとつを純粋に楽しむことができました。

女神湖高原学園で培った、協力や相手を気遣う態度が、今後の学校生活に活かされていくことを願っています。



新型コロナウイルスの影響等により、お子様のことでご不安がございましたら、担任・養護教諭または管理職にご連絡ください。

副校長 村上 珠子
電話番号 3565-0943

日	曜	
1	土	都民の日
2	日	
3	月	全校朝会 安全指導 研究授業(2-1) 2-1以外は給食後下校
4	火	秋の歯科検診
5	水	児童集会
6	木	おちろく班遊び
7	金	前期終了
8	土	
9	日	
10	月	スポーツの日
11	火	後期開始 校庭使用開始(予定) 自転車教室③④(3・4年)
12	水	
13	木	おちろく班遊び
14	金	おちろくDASH
15	土	
16	日	
17	月	全校朝会
18	火	避難訓練(縦割清掃時) PM45分授業 ふろしき教室(3年) 情報モラル(5年)
19	水	
20	木	授業参観1日目 4時間目まで公開 ブラインドサッカー体験(4年)①-④
21	金	授業参観2日目 おちろくDASH(5時間目) 5時間目まで公開
22	土	おちろく班遠足総選挙 参観なし (6年保護者のみ②③公開)
23	日	
24	月	全校朝会 文化庁子供・夢・アートアカデミー(6年)
25	火	移動教室前日検診(6年) 研究授業(1年)
26	水	体育集会 クラブ(4,5年) 伊那移動教室(6年)始
27	木	
28	金	伊那移動教室(6年)終 柿渋染 ③④(4年)
29	土	
30	日	
31	月	全校朝会

11月の主な行事

4日(金) 避難訓練 7日(月) 伝統文化プログラム
17日(木) 就学時健康診断(午前授業) 18日(金) 全校遠足
21, 22, 24, 25, 28, 29 個人面談